

◆小泉進次郎さん◆ 横須賀アリーナで開催したインカレ。2日目に衆議院議員の小泉進次郎さんがいらっしゃいました！ かつよかったです！

中大スポーツ

CHUDAI SPORTS

9月21日 木曜日

令和5年(2023)

第178号

CHUDAI SPORTS

らーめん

にんにくや

Instagram: ninnikuyaseki

twitter: ninnikuya_h

応援してるぞ~!!

8月に行われた全日本学生選手権大会。4年間の集大成となるインカレで今の中大勢は下級生が活躍。三連覇が懸かった出頭海(法4)は準々決勝敗退。フリースタイル97kg級で濱田豊喜(法2)がインカレ初優勝。さらに62kg級で佐々木(法1)が準優勝を果たした。(関連記事3面)

世界経験し成長 悲願

フィジカル生かす 初V

世界を感じて 高校時代の濱田は、フィジカルを生かし、攻めに攻め、守りに守るスタイルで、攻める点を取るスタイルであった。1つ階級を上げ、この97kg級でも濱田が自指すのは「フィジカルで臨んだインカレ。20年勝つ。昨年出場したU20の世界選手権では改めて世界規格を感じた。そこからは、挑んだ今年の世界選手権は昨年より自信につながった結果が出た。山本監督が「濱田の階級で勝つというのには、本国内を圧倒しても、海外人と体格差をつけて埋められない」と語る。濱田の階級は世界レベルになると規格外にきい。実際にその世界を体験し、経験値も体も同じ。さらに高得点追加のチャンスが回った。負けたか

り成長した濱田。理想とするスタイルを突き詰めるために取り組んだのは、フィジカル。フィジカルトレーニングは、フィジカルトレーニングに重点を置いた。それが、この97kg級でも濱田が自指すのは「フィジカルで臨んだインカレ。20年勝つ。昨年出場したU20の世界選手権では改めて世界規格を感じた。そこからは、挑んだ今年の世界選手権は昨年より自信につながった結果が出た。山本監督が「濱田の階級で勝つというのには、本国内を圧倒しても、海外人と体格差をつけて埋められない」と語る。濱田の階級は世界レベルになると規格外にきい。実際にその世界を体験し、経験値も体も同じ。さらに高得点追加のチャンスが回った。負けたか



濱田豊喜プロフィール
はまだ・とき。東京都出身。日本工大駒場高卒。180cm・95kg。趣味は世界選手権(ヨルダン)に行く時に飛行機の中でやっていたDSのポケモン。お気に入りのポケモンはカイリムー。ルーティンは軽くワークして試合を待つ。

まだ届かない 期待の新星である佐々木は1回戦、2回戦と順調に勝ち進んだ。迎えた決勝の対戦相手は、6月に開催された明治杯の準決勝で敗北を喫した相手だった。開始から流れをつかみ、先制点を許さず、その後、佐々木から勝負仕掛けていくも、相手のテクニカルフォール勝ちとなった。佐々木は「自分がリベンジする」という言葉で、二つの今後について語

山本監督総括
今回のインカレでは結果が実らなかったものの、山本監督(写真)が期待を寄せた選手たちがいた。まずは、インカレ三連覇が懸かっていた出頭海。育英大や山梨学大に在籍する格が大きい選手たちに悪戦苦闘し、三連覇を達成できなかった。監督は「三連覇をかけて苦しい時もあったと思うが、もう少しいけたのでは」と述べた。また、出頭本人は「正直悔しい」と率直な気持ちを語った。その他に監督から名前が挙がった選手は中里優斗(法3)と明治杯準優勝

る。それだけでなく、部内で競争できる環境を作ることや、レベルを上げていく計画だ。二人はまだまだ残された大学生活でさらなる成長を目指す。(塚越香都 守屋七菜)

躍進止まらず!!

ラーメン二郎

八王子野猿街道店2

アルバイト募集

ライアント 募集
その日、初めて外国に道を聞かれた。東京で暮らして始めて一年。いつか訪れると思っていた時が、ついに来たのである。彼が指した方向は、帯の画面は目的地が上野である。彼は必死に言葉を紡いで道を教えたが、伝わっていない。話してないから、と久々の中、言い訳しつつ、仕方なく改札まで連れていくことにした。道中、彼は翻訳アプリで「人を待たせているから急いでくれ」と伝えていた。その時、翻訳元の言葉を覚えていた。彼の母語はウズベク語だったのだ。どうしてうまくいかないのか、納得。改札に着き、その後の行き方を私も翻訳アプリで教えた。別れ際、なぜかインスタグラムの交換を求められた。普段は何もしないが、アカウントは持っている。自分自身で感謝した。昔から語学が趣味だった。なかなかに使う機会はない。いや、その使わないに魅力を見出した。私の学部は第二言語がないため、英語以外では好きに学べる。いわば好きでできる。一方で試験など結びついた英語には正直、嫌(へきき)している。その中で起きたこの経験は、語学のやる気を増大させた。そのように、英語の絶対性を認識させた。言語の壁という言葉がある。日本語でも方言がある。異なる人間を媒介する。リಂಗ・フランカとしての英語は、壁を超越し、世界共通語としての存在の証左に思えた。我々は「英語は伝わる」と期待にも似た共通認識を無意識に抱いている。ではないか。そう考えていたが、この出来事で英語では乗り越えられない壁を実感した。その後、バイトには深刻したが、しばらくして彼が「Thanks」と送ってきた。まだ返信できなくてよかったので、ここに記しておきたい。「Appreciate it」(愛用)。(業代)

Center Position

その日、初めて外国に道を聞かれた。東京で暮らして始めて一年。いつか訪れると思っていた時が、ついに来たのである。彼が指した方向は、帯の画面は目的地が上野である。彼は必死に言葉を紡いで道を教えたが、伝わっていない。話してないから、と久々の中、言い訳しつつ、仕方なく改札まで連れていくことにした。道中、彼は翻訳アプリで「人を待たせているから急いでくれ」と伝えていた。その時、翻訳元の言葉を覚えていた。彼の母語はウズベク語だったのだ。どうしてうまくいかないのか、納得。改札に着き、その後の行き方を私も翻訳アプリで教えた。別れ際、なぜかインスタグラムの交換を求められた。普段は何もしないが、アカウントは持っている。自分自身で感謝した。昔から語学が趣味だった。なかなかに使う機会はない。いや、その使わないに魅力を見出した。私の学部は第二言語がないため、英語以外では好きに学べる。いわば好きでできる。一方で試験など結びついた英語には正直、嫌(へきき)している。その中で起きたこの経験は、語学のやる気を増大させた。そのように、英語の絶対性を認識させた。言語の壁という言葉がある。日本語でも方言がある。異なる人間を媒介する。リング・フランカとしての英語は、壁を超越し、世界共通語としての存在の証左に思えた。我々は「英語は伝わる」と期待にも似た共通認識を無意識に抱いている。ではないか。そう考えていたが、この出来事で英語では乗り越えられない壁を実感した。その後、バイトには深刻したが、しばらくして彼が「Thanks」と送ってきた。まだ返信できなくてよかったので、ここに記しておきたい。「Appreciate it」(愛用)。(業代)

学生新聞の広告って

そんなに

効果

無いよね。

いえいえ、あります。

中大スポーツ

chu-spo@hotmail.co.jp

042-674-2802

〈電話受付時間〉平日11~18時

見積もりご相談お任せください

May CHUSPO be with YOU

中大スポーツとともにあらんことを

一瞬を逃さない 中スポ。